

福祉学習を実施しました！

今年度7校で福祉学習を行いました
 鵜方小学校、東海小学校、神明小学校、
 磯部小学校、浜島小学校、浜島中学校、
 志摩高等学校

鵜方小学校

先生方にききました！

先生方

子どもたちが福祉について学ぶことで、助け合いの心や思いやりの心を持ってほしいと思い、福祉学習をお願いしました。

しまわん

学習のねらいを教えてください！



高齢者の気持ちが分かったよ！



しまわん

学習後の様子を教えてください！



先生方

福祉に関心をもつ児童が増えました。例えば福祉に関する事で、新聞の記事を伝えに来たり、テレビ番組で見たことを発表したりする子が多くなりました。また、自分からタブレットで関心をもったことについて調べる子もいます。



身近な人について考えることができたよ！



車いすの使い方がわかってよかった！



車いす、高齢者疑似体験等の様子

東海小学校

先生方にききました！

先生方

学習のねらいを教えてください！



校区には様々な人が住んでいます。防災学習を進める中で、誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりを目指していきたい。子どもたちには多様な視点で物事を考え、互いに助けあって生きていける力を付けたいと思い、防災福祉学習を実施しました。

しまわん

学習後の様子を教えてください！



先生方

校区の防災マップを作製していく中でも、障がい者や高齢者などのことも意識して避難経路を考える姿がありました。また防災マップにも「目の不自由な人もわかるように、点字も使うといいと思う」など、自分たちにできることを具体的に考え、行動することができました。



アイマスクをして怖かったけど、友達が声をかけてくれたので安心して歩くことができたよ！



防災の授業をしたよ！



防災学習の様子

まちにはちょっとした段差や溝がたくさんあるんだ！

志摩市社会福祉協議会ボランティアセンター

編集・発行

〒517-0214 志摩市磯部町迫間955 かざやき内
 ☎:0599-55-3885 fax:0599-55-4014
 ✉:honsho@shima-fukushikyo.or.jp

SNSやってます！

LINE



FB



インスタ



社協HP



令和4年度

志摩市社会福祉協議会ボランティアセンター活動報告

しまのなか



志摩市社協ボランティアセンターに公式キャラクターが誕生しました！

いろんな世代の方に社協を知ってもらうにはどうしたらいいのか。受け入れてもらいやすくするにはどうしたらいいのだろう。そうだ、キャラクターを作ろう！と思い立ったのがきっかけです。

「英虞湾＝ワン＝犬」「災害救助犬」「補助犬」など、犬は人と関わりが深い事、親しみやすいとの理由で、犬のデザインになりました。名前は「しまわん」。このキャラクターはチラシやSNS等で活用していきます。見つけてくれたらうれしいワン！



特集③

福祉体験学習

特集②

音訳ボランティア養成講座

特集①

ボランティアチャレンジ



！ ボランティアセンターとは？

ボランティアをしたい方とボランティアを必要としている方をつなげる橋渡しをしています。
また活動を支援するため、ボランティアに関する相談や情報提供、各養成講座の開催などを行っています。
「ボランティアを始めたい」と思ったらぜひボランティアセンターにご相談ください！

ボランティアチャレンジを行いました！

協力団体7団体へ
延べ15名の方が
参加されました！

近年、志摩市では少子高齢化・共働きや定年後も働き続ける方が多い等の理由でボランティア活動の担い手不足が課題になっています。そこで、実際に活動されている団体へ体験（チャレンジ）できる機会を今年度からつくりました。

今回の体験で数名の方が、活動に繋がる予定です。今後も地域の皆さんが、ボランティア体験できる機会をつくっていきたいと考えていますので興味のある方は、是非ご参加ください！

ボラ
チャレ！



！ ボランティア保険のご案内

安心・安全なボランティア活動をするため、ボランティア活動中の怪我や賠償責任を補償するボランティア保険があります。
加入手続きや保険の詳細については、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

音訳ボランティア養成講座！



伊勢市ひばり朗読奉仕会
志賀 智子講師

3日間にわたり、音訳ボランティアの基礎知識についてご講演いただきました！

視覚障がい者や自分では文字を読むことが困難な方のために、広報などの日常生活に必要な情報を音声に変えて伝える活動です。

志摩市では、音訳ボランティアの担い手不足が懸念されています。これからも大切な情報を伝えていきたいという思いで、現在活動されている音訳ボランティアの協力を得て、養成講座を開催しました。

音訳
とは？
ボランティア



協力団体：伊勢志摩邦楽クラブ
活動内容：市内外の福祉施設等での訪問活動等

七色の音色を奏でて……
ボラチャレの参加者は数年ぶりの演奏とのことでしたが、素敵な演奏をされていました。



協力団体：磯部町音訳グループさくらんぼ
活動内容：「広報しま」「社協だより」などの地域情報を音訳して視覚に障がいのある方にCDを提供する

音訳とは！？
声が届くまでの思い
音声情報がリスナーに届くまでのボランティアの思いや作業などを知ってもらいました。

市内には、
「スマイル」「さくらんぼ」「やまびこ」
3つの音訳ボランティア団体があります。



スマイル



さくらんぼ



やまびこ

「どれだけの方に興味を持っていただけるのか不安でしたが19名も受講していただくことができました。また、14名の方から活動に参加したいとの声を聞いています。こんなにたくさんの方に興味を持っていただきとても嬉しく思っています。

講座では、講師による音訳の基礎知識の講義に加え、リスナー（視覚障がい者当事者）にも来ていただき、自身の体験談や音訳の必要性などについてお話を聞かせてもらいました。全講義を通じて講師より「声を吹き込むだけが音訳ボランティアではなく、その先のリスナーに向けて読むことが大切」、「なにより音訳って楽しいって思ってもらいたい」と何度もお話されていたことが

印象的でした。

また実際に音訳ボランティアが使用しているソフトや機材を使い、声を録音する体験を行いました。初めての体験に戸惑いながらも皆さん楽しんで受講されていました！



参加者の声

- ・以前、箏の経験があったので参加をしました。体験してみて、とても良かったです。
- ・数年前に志摩市へ引越してきて仲間ができたらいいなと思い参加しました。



参加者の声

- ・何か約に立つことができないかと思い参加しました。
- ・子育てが一段落したので、空いた時間で何かできないかと思いました。



協力団体：浜島ボランティアグループさくら会
活動内容：社協見守り事業への協力、障がい児者と保護者ゴミ拾いウォーキングへの協力、地域行事への協力等

初めての門松づくり！
先生はGoogle(笑)
さくら会としても初めての門松づくり。Googleで検索しながら、みんながワイワイと作業し、立派な門松が完成しました！



協力団体：のぞみ会
活動内容：障がい者の社会参加支援、子育て支援（子育てサークルの開催）

ぺったんぺったん
絶品もちのどきあがり
毎年恒例のお餅つき。ボラチャレ参加者で餅つきが上手な方がいて「今年の餅は違う！美味しいー」と皆が口を揃えておっしゃっていました。



参加者の声

- ・子育てサークルで餅つきの準備等手伝いをし、珍しい体験ができました。
- ・もっとボランティアの輪が広がってほしいです。



参加者の声

- ・自分でもできそうだなと思い参加しました。和気あいあいとできて楽しかったです。

参加者の声



音訳の基礎から丁寧に教えていただき、とても良い学びの機会でした。日常の会話でも大切なことに気づかされました。とても楽しい経験になりました。



自分も楽しく、誰かの役に立てればと思いました。



皆さんが前向きに学ぼうとされていて、一緒に前進していけそう！そんな気持ちにさせてもらえました。



実際活動している方から、色々な声を聴かせてもらい新しい発見がたくさんありました。



4日間ワクワク学ばせていただきました。